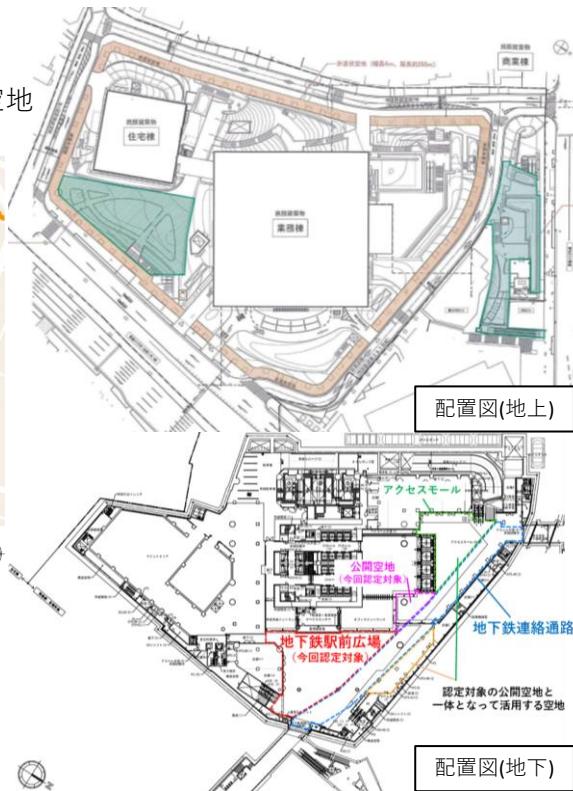


1. 活動名称 六本木グランドタワーエリアマネジメント

2. 対象地域 住友不動産六本木グランドタワー内の公開空地



3. 地域の現状

1) 「開発時に整備された天候に左右されない地下駅前広場と緑豊かな芝生広場」

地下鉄直結の地下駅前広場とアクセスモール、敷地南東部には憩いの場となる緑豊かな「広場1号」が整備されており、地域の賑わい拠点として活用が求められているが、利用率は低い状況。



2) 「街区としての認知度の低さ」

六本木グランドタワーと隣接する泉ガーデンタワーと併せて「IZUMI GARDEN」と街区名を定めているがあまり浸透していないのが現状。街区としての魅力を発信することで多くの人が集い、賑わうために2棟で連携した街区全体としてのシティプロモーションが求められている。

3) 「多様な人が集まる飲食店エリア」

地下鉄に直結する地下レベルを中心に多種多様な飲食店エリアがあり、来街者やオフィスワーカー、近隣住民がランチ・ディナーに訪れている。しかし、店舗間の交流を促すようなイベントや、同じ飲食店に訪れた方々が交流をするような機会を設けることはできておらず、コミュニティ形成に活用できる場の創出には至っていない状況。

4. IZUMI GARDENの将来像・目標

<将来像> 多様な人々が集い、賑わう「IZUMI GARDEN」

地下鉄直結、天候に左右されない環境を生かした様々なイベントを実施することで多様な人々の交流を促すこと、また隣接する泉ガーデンタワーと併せた街区「IZUMI GARDEN」として一体的に運営することで認知度向上を図り、働く人や住まう人にとって魅力的で快適な街づくりを目指す。

<目標>

1. 公開空地の利活用によるにぎわい創出
2. オフィスワーカー、近隣住民、来街者など多様な人々のコミュニティ創出
3. エリア認知度の向上

5. 組織体制 活動主体：住友不動産株式会社
事務局：ビル事業本部 企画管理部 企画課 にぎわい創出係



6. 取組内容

1) IZUMI GARDEN 夏祭り

地下駅前広場とアクセスモールを活用し、夏祭りを開催。クラフトビルを中心とした屋台の設置や、地下駅前広場にて盆踊りを実施。テナント企業や町会、飲食店舗の協力のもと、ビル全体で1つのイベントを完成させる。泉ガーデンタワーとの一体開催により地域への新たな賑わい創出と認知拡大を目指す。



2) クリスマスマーケット

IZUMI GARDEN街区一帯を彩るクリスマスの装飾に合わせ、クリスマスマーケットを開催。地下駅前広場とアクセスモールを活用し、クリスマス限定のフードやドリンクなどを用意。記憶に残る街として新しい魅力の創出、発信強化を目指す。



3) IZUMI GARDEN Marche

毎月テーマを決めて様々な物販を予定。大使館との連携や企業連携、地域との連携など、物販を中心とした催事で往来する人が留まる空間を創出。定期的な開催により地域の名物となることを目指す。

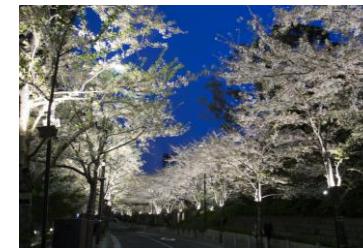
4) IZUMI GARDEN さくら祭り

桜の開花に合わせ、泉ガーデンタワーと合わせたIZUMI GARDEN街区一帯のお花見を開催。地域に根付く醍醐の桜や住友庭園などの文化と併せた発信を行う。泉ガーデンタワーと六本木グランドタワーの両方を回遊する施策を実施し、新しい魅力発見の機会を創出。



5) 100万人のクラシックライブ

音楽を通じ人と人をつなげていくことを目的とした無料コンサートを開催。クラシック音楽を身近に感じられる機会を創出。



7. 活動効果

1) IZUMI GARDEN 夏祭り 2025

街区を挙げてイベントを催し、ワーカーや近隣住民を誘致、交流の場を作ることで地域への新たな賑わいの創出に寄与。ワーカーや近隣住民が交流する場を作ることで、まちへの愛着が生まれ、今後イベントへの参加者を増やし、エリアの認知拡大が期待できる。

2) クリスマスマーケット

街区を彩るイルミネーションと大きなクリスマスオブジェを中心にクリスマスムードを盛り上げ、オフィスワーカー、近隣住民にとっての冬の名所として認知拡大が期待できる。

3) IZUMI GARDEN Marche

マルシェを毎月開催し、名物化することで、ビルの足元のにぎわい創出に寄与。また、企業のPRの場としてテナント企業に出店いただく企業間の交流を生み出すことが期待できる。

4) IZUMI GARDEN さくら祭り

季節に応じたイベントを開催することで季節感を創出し、さくらの名所として発信。桜を通じて文化に触れてもらうことでまちへの愛着が生まれ、イベントへの参加と交流を深めることが期待できる。

5) 100万人のクラシックライブ

定期的に気軽にクラシック音楽を聴く機会を創出することで、人と人とのつながりが生まれることや文化への興味・関心を引き出すきっかけとなることが期待できる。